

東京都知事 殿

提出者の情報

糸長浩司

対象事業の名称： 築地地区まちづくり事業の環境影響評価書案

環境保全の見地からの意見

意見の対象項目：水質汚濁

1. 環2道路の橋の下流の調査地点W4は重要な水質調査地点である。下層の溶存酸素量等が環境基準値を下回り地点であり、かつ、地域冷暖房システムでの温度差の高い排水の排水口がそのすぐ上流部に設置され、施設が運用された後はより水質への環境負荷、改変が劇的に起こる場所であることは明確である。この点を考えると、W4の周囲の水質環境の改変予測及び、その改変に対する対策について、具体的に言及すべきである。
2. このW4の地点での生物・生態系の項での水底動物及び魚類等の現況及び施設運用後の予測及び生態系の改変に対する対策について言及してほしい。
3. 隅田川沿いの川辺の見た目の親水性の追求より、水辺の水質環境及び生態系の影響についての科学的で詳細な評価が求められる。単にスーパー堤防対策ではない、親水性と生態系の維持、あるいは、ミチゲーション対策も含めた代替案の検討が必要である。
4. P298の図を見ると、第二環状線の橋の直ぐ上流部の、隅田川右岸に取水口と排水口が近接して設置されている。排水の水温が3～5度と高くなる予測をしているので、すぐ上流部の取水口の水温に影響を及ぼすことは明確である。にもかかわらず近接して、取水口と排水口を設置した理由を説明してほしい。

以上